

種名	ハ ク セ キ レ イ Motacilla alba 													
	分類	スズメ目セキレイ科												
特徴	澄んだ声で鳴く、白っぽい顔のセキレイ類。ユーラシア大陸で広く繁殖する。日本でも個体数は多く、主に北日本で繁殖し、本州中部以南で越冬する。近年、繁殖地の南限が下がっており、関西地方まで分布がのびている。別亜種台湾ハクセキレイ、シベリアハクセキレイと考えられる個体も旅鳥として観察される。													
生活	主に海岸や川の下流域に棲息し、水辺を活発に歩きながら昆虫などの小動物を捕まえる。堆肥を入れた畑でもよく採餌する。繁殖期にはつがいや縄張りを持ち、地上の凹みや石の間などに営巣するが、建物の隙間もよく利用する。巣は椀形で枯れ草などで作られる。													
声	繁殖期には「チッチュイ」と少し太めの声でさえずり、時には「ジュイ」と聞かれる少し濁った声を交える。地鳴きは「チチチッ、チチチッ」と細い声で飛びながら鳴く。なお、けんかの時には「チュリー」とか「ジジジギー」と鳴く。													
見分け方	白い顔に黒い過眼線。チッチチッと澄んだ声。													
時期：寒地	(月)	-	-	3	4	5	6	7	8	9	10	-	-	
：暖地	(月)	1	2	3	4	-	-	-	8	9	10	11	12	
その他	全長(L)21cm 翼開長(W)30cm													
参考文献：山溪カラー名鑑 日本の野鳥														